



授業紹介 6年国語「メディアと人間社会」

学校公開が中止となりましたので、HPと紙面（該当クラス）にて授業を紹介します。

ぜひお子さんと、学校の様子や勉強についてお話しください。



国語 p189～p200

「メディアと人間社会」「大切な人と深くつながるために」
～ 筆者の考えを読み取り、社会と生き方について話し合おう ～

授業のはじめに、漢字の復習です。MetaMoji（メタモジ）という学習アプリで、タブレット端末に配付されたデジタルプリントで復習します。タブレットへの書き込みは、書くことに苦手意識のある子も意欲的に取り組みます。

その後、教科書の2つのまとめの文を比べながら、それぞれの特徴の違いや考えの共通点を選択性のクイズで整理しました。

2人の筆者の考えと自分たちの考えを比較し、共通点や異なる点をデジタルプリントへの書き込みを手がかりにして、ペアで話し合う活動をしました。





担任の先生は、神山の ICT 学習の担当です。授業前には、タブレット端末を目的に応じて活用するため、教材研究に熱心に取り組む姿も見られました。



神山小では、授業のユニバーサルデザイン (UD) を、目指し放課後勉強会をして学んでいます。

勉強会では、子どもたちの学びにくさを理解し、タブレット端末のよさを取り入れた授業づくりを考えています。今回の6年生の授業でも、デジタルプリントへの書き込み、問題を選択性にして、答えやすくする等の工夫をしていました。

また、語彙を増やす MIM カードや、漢字や計算を復習するフラッシュカードなどカードの活用、聞き取りに集中力を養う「ダウトクイズ」(読み取りなどの間違いをさがすクイズ)なども、KSUD (神山スタンダードのユニバーサルデザイン) として、基礎基本の定着のため今後も取り組んでいきます。



1/25には、スクールカウンセラーの先生と一緒に学活で「こころの SOS」という学習をしました。自分の気持ちの変化に気がつき、自分に合ったストレスの解消法や、SOS を出す大切さを学びました。

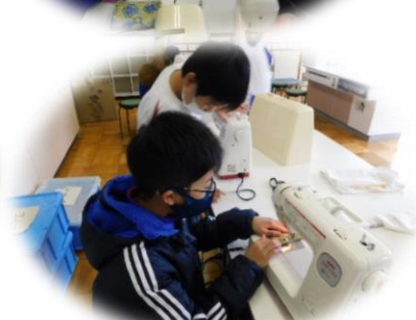
6年 学活「こころの SOS」1/25

ストレスがどうやってくるのかがわかりました。ストレスを取る方法がたくさんあることも知り、一人でかかえずに、聞いてくれる人に聞いてもらうのは、とてもいいことだということがわかりました。

自分も周りの人も、つらいことや悩みごとがあったら、リラックスできるようにしたり、相談に乗ってあげたりしたいと思いました。こころの大切さを知ることができて良かったです。

相談することの大切さを知りました。誰かの SOS に気付いてあげられるそんな人になりたいです。

6年 家庭科「手作り雑巾をプレゼント」



3学期の家庭科は、「共に生きる地域での生活」「持続可能な社会を生きる」という学習をしています。今週は、やってみよう・振り返ろうと、古タオルを再利用して、ミシンで雑巾を作りました。

久しぶりのミシンでしたが、系のかけ方や下系の補充も子どもたちががんばりました。

作った雑巾は、下級生にプレゼントし、台拭きとして消毒作業や清掃に利用してもらう予定です。また、家にも持って帰っていますので、ぜひ雑巾を見ながら、子どもたちが家庭でできること、持続可能な社会にするための再利用について話し合ってもらいたいと思います。